

上：尻労青年団  
中：尻労青年団  
下：入口演芸クラブ



上：生演奏で行われた民謡ショー  
下：拍手喝采の神野美伽歌謡ショー



今年の演芸会は、かつて東通村を沸かせた名俳優たちも登場。全国大会で優勝した尻労青年団の演芸も迫力がありました。

今年のフェスタは、村民が直接参加できる場面や、地域の食文化に触れる機会が多く用意されました。  
初日は、今年で点灯140周年を迎える尻屋崎灯台や東通村を知るジオクイズに加え、第44代青森県民謡王座の二本柳征勝さん（小田野沢）をはじめ、村内の名人達が集った民謡ショー

今年も、村最大のイベントである「ひがしどおり来さまいフェスタ2016」が開催されました。悪天候が続いており、開催が不安視されていましたが、当日の8月27日、28日は奇跡的に天気に恵まれ、多くの皆様の協力のもと、大いに盛り上がりつつ2日間となりました。  
オープニングを飾ったのは、フェスタに欠かせない存在となった東通小・中学校の吹奏楽部。青空に爽やかな演奏を響かせました。

# ひがしどおり 来さまいフェスタ 2016



フェスタのオープニングを飾った東通小（上）・中学校（下）吹奏楽部。豊かな音色が夏空に響きました。



## 尻屋崎灯台点灯140周年&下北ジオパーク登録認定キネン

今年は、尻屋崎灯台点灯140周年を記念し、また、下北ジオパークの登録認定を祈念したプログラムもあり、2日間にわたる尻屋崎灯台一般公開や一日灯台長の任命のほか、ジオクイズではジオガイド達が修験者姿で登場しました。



一日灯台長の榎谷太一くん



修験者がジオクイズを解説